九州地区左官業組合連合会総会

適正単価の工事受注を

九州地区左官業組合連合会（神垣三次会長）は8日、鹿児島市の鹿児島サンロイヤルホテルで15年度総会を開き、適正単価による工事受注を促進する事業などを柱とする新年度事業計画を決めた。

総会の冒頭、県左官業協同組合の川路益満理事長が「現在、我々の業界のみならず非常に厳しい環境にありますが、それらを払拭する意味でも、本日は十分に話し合いを行い、良き方向性を導き出してください」と開催県を代表し挨拶、神垣会長が「各自が自助努力しているものの、自助努力にも限度があり、加えて、国際化や高齢化などめまぐるしく変化している昨今、発想の転換が求められている。そこで、我々も互いに切磋琢磨しながら前進することが大事」と述べた。また、日本左官会長が「業界の再編の時代、生き残りをかけたし烈な受注競争が繰り広げられている。そのような中でも、品質、技術・技能の向上はもとより、リニューアルや環境などの新分野への参入は欠かせない。今後、新たなビジネスチャンスの活路や、特色ある企業、魅力ある左官業に期待する」と祝辞を寄せた。

続いて、議事審議に移り14年度事業経過・会計報告、15年度収支予算・事業計画案などを原案通り可決した。また、同日は心の健康と題した講演も行われた。

新年度事業計画は、雇用改善などを促進、適正単価による工事受注を促進、施工管理技士検定制度の受験及び各種国家資格の取得促進、労働災害防止の安全衛生管理促進、ITを推進―など。

発想の転換などで躍進を誓った総会
＝鹿児島市の鹿児島サンロイヤルホテルで

県警備業協会総会

上笹貫会長再選 適正な警備契約を

県警備業協会（上笹貫徳雄会長）は8日、鹿児島市のマリンパレスかごしまで15年度通常総会を開き、適正な警備契約の確立等を柱とする新年度事業計画を決めたほか、任期満了に伴う役員改選で上笹貫会長（太陽警備保障㈱）を再選した。

総会の冒頭、上笹貫会長は「警備業界においても厳しい景気に影響されている。そのような中、教育、訓練なども重点的に取り組み、基本である安全、安心を担う警備業の原点に返り、警備体制の確立に努める必要がある。また、人材確保についても引き続き取り組み、協会の抱える課題を一つずつ解決し前進してほしい」と挨拶。

次いで、議事審議に移り14年度収支決算・事業報告、15年度収支予算・事業計画案などを審議した。また、任期満了に伴う役員改正では会長に上笹貫氏、副会長に上拾石秀一氏（㈱ガードシステム鹿児島）、中野三郎氏（㈲平成総合サービス）を選出した。

新年度事業計画は、①適正な警備契約の確立②警備業務運営の適正化③警備員教育の充実強化④労災事故の防止⑤大災害時における警備業の果たすべき社会的役割に関する施策の確立―など。

新役員、表彰者は次の通り。

【新役員】会長＝上笹貫▽副会長＝上拾石秀一▽中野三郎▽理事＝松元耕一（鹿児島綜合警備保障）▽土居敏（セコム鹿児島支社）▽山下義一（県防犯協会事務局長）▽屋久臧雄（県暴力追放県民会議専務理事）▽馬場春海（県建設業協会専務理事）▽有水筧補（県銀行協会事務局長）▽臼田隆男（県警備業協会事務局長）▽監事＝松下健一（東洋警備）▽宮下秀樹（公認会計士）

【表彰者】功労警備員＝宇徳高広（全国警備保障）▽優良警備員＝柿元勝徳（鹿児島綜合警備保障）▽下村和博（同）▽永江英之（星光ビル管理）▽濵田義弘（全日警鹿児島支社）▽今村忠美（第一相互警備保障）▽内野彬尚（南国警備）▽森山良弘（美蓉商事）▽迫田哲助（南九州警備保障）

警備体制の確立を呼びかけた総会
＝鹿児島市のマリンパレスかごしまで

喜入町建設業同志会総会

地域ボランティア実施

喜入町建設業同志会（南洋会長）は7日、指宿郡喜入町の広活で15年度通常総会を開き、8月10日「道の日」奉仕作業、地域ボランティア活動等への積極参加など盛り込んだ新年度事業計画等を執行部原案通り可決承認した。

冒頭、挨拶に立った南会長は「建設業を取り巻く環境は依然として厳しいものがある。だからこそ、同志会の存在意義を会員各自が再度認識し、ボランティア活動などを通じて地域に根差した会として取り組んでいこう」と挨拶。

続いて、南会長を議長に選出し議事に入り、14年度事業報告・収支決算報告をはじめ、8月10日「道の日」奉仕作業、地域ボランティア活動などへの積極的な参加などを柱とした15年度事業計画など、同志会の存在意義を会員各自が再度認識し、ボランティア活動などを通じて地域に根差した会として取り組んでいこう」と挨拶。

地域に根差した会を――と挨拶する南会長
＝喜入町の広活で

新会長に田中氏

北薩造園業協会総会

北薩造園業協会（石走造園㈱）は7日、薩摩郡樋脇町のホテルグリーンヒルで15年度通常総会を開き、研修会や奉仕作業などのボランティア活動を盛り込んだ新年度事業計画ほかを原案通り可決、役員改選では、新会長に田中高徳氏（㈲阿久根緑化センター）を選出した。

総会では冒頭、石走会長が「設立して6年間、各位の多大な協力をいただき、スムーズな事業運営ができたことに感謝する。取り巻く情勢は非常に厳しいが我々技術者集団は、造園のみでなく林業の間伐材利用、農業の休耕田の活用など攻撃的な多分野開拓を行い、そのための技術研修も実施し、失われつつある緑を増やして環境を守り、安らぎを提供し生き残りを図ろう」と挨拶した。

本田文男氏（㈲川内林業）を議長に選出しての議事では、14年度事業・収支決算報告、新年度事業計画・収支予算案など、すべて原案通り可決。また、任期満了に伴う役員改選では、田中氏を会長に選出した。田中新会長は「前会長同様の協力をいただき、より良い協会づくりに努めます」と抱負を述べた。

また、総会を前に同所で行われた親睦ゴルフコンペは、地の利を生かした上岡悟さん（南日緑化㈱）が39・38のグロス77、ネット69・8で優勝した。

新役員とコンペの主な成績は次の通り。

【新役員】会長＝田中高徳▽副会長＝石走曇稔▽川内繁樹（㈲川内緑造園）▽会計＝小永田修一（㈲えいしん緑化建設）▽監事＝本田文男▽瀬口俊二（瀬口造園㈲）

【コンペ成績】優勝＝上岡悟▽準優勝＝石走曇稔▽3位＝川内繁樹

田中 高徳新会長

役員改選も行われた総会
＝樋脇町のホテルグリーンヒルで

県産業廃棄物協会収集運搬部会

部会長に野元氏

県産業廃棄物協会（三谷純夫会長）は7日、鹿児島市のホテルウェルビューかごしまで第1回収集運搬部会を開き、部会長に野元一喜氏（㈱ビルメン鹿児島）、副部会長に田尻隆氏（㈲鴨池運送）を選任したほか、同部会の規定や各種情報交換、産業廃棄物行政についての講演などを行った。

協議では、野元部会長と田尻副部会長を選任したほか、同部会規定等について審議。また、協会主要の業務経過や事業計画をはじめ、諸報告や情報交換組織の音頭で一本締めで締めくくり、会員らは更なる結束強化を誓い合った。

総会終了後は、同会場で懇親会が行われ、南会長は「今日はひとときを仕事を忘れ、時間の許す限り歓談しながら有意義な杯。最後に内野人間内閣交換組織の音頭で一本締めで締めくくり、会員らは更なる結束強化を誓い合った。

部環境整備課の資来俊一技術主幹兼産業廃棄物係長が「産業廃棄物行政について」と題して、循環型社会形成や本県の状況、産業廃棄物の処理責任、管理型最終処分場の整備等について講話し、部会員らは真剣な表情で聴き入っていた。

お手軽で便利な
購読料のお支払いは
[自動振替で]
鹿児島建設新聞
099-227-5100へ